

Vol.145 「学生時代に得たもの」

春は卒業や就職など学校生活を終えて、学生が社会人として新しいスタートを切る季節でもあります。社会に出ると学校とは違う環境に戸惑いや悩むこともあります。学生時代に学んだことや友人・仲間存在によって助けられることもあります。今回は、20～60代の社会人を対象に学生時代を振り返り楽しかった思い出や学生時代に得たものについて調査しました。

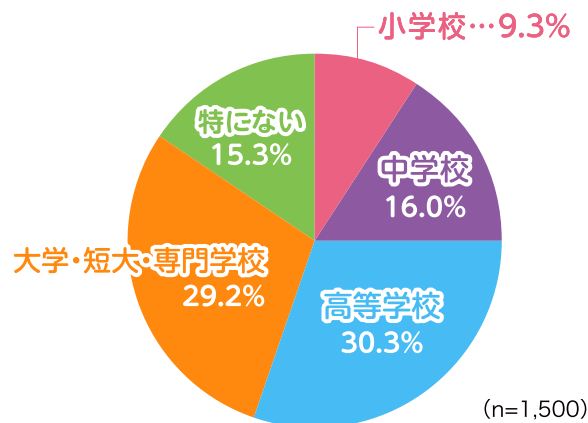


調査概要

調査対象：20～60代の男女 1,500人
 調査方法：インターネットリサーチ
 実施時期：2018年1月

Q 1. 楽しかったと思う学生時代

社会人が学生時代を振り返って、最も楽しかったと思うときは「高等学校」(30.3%)と「大学・短大・専門学校」(29.2%)が多く、全体の6割を占めています。次に、「中学校」(16.0%)、「小学校」(9.3%)が楽しかったと回答しています。

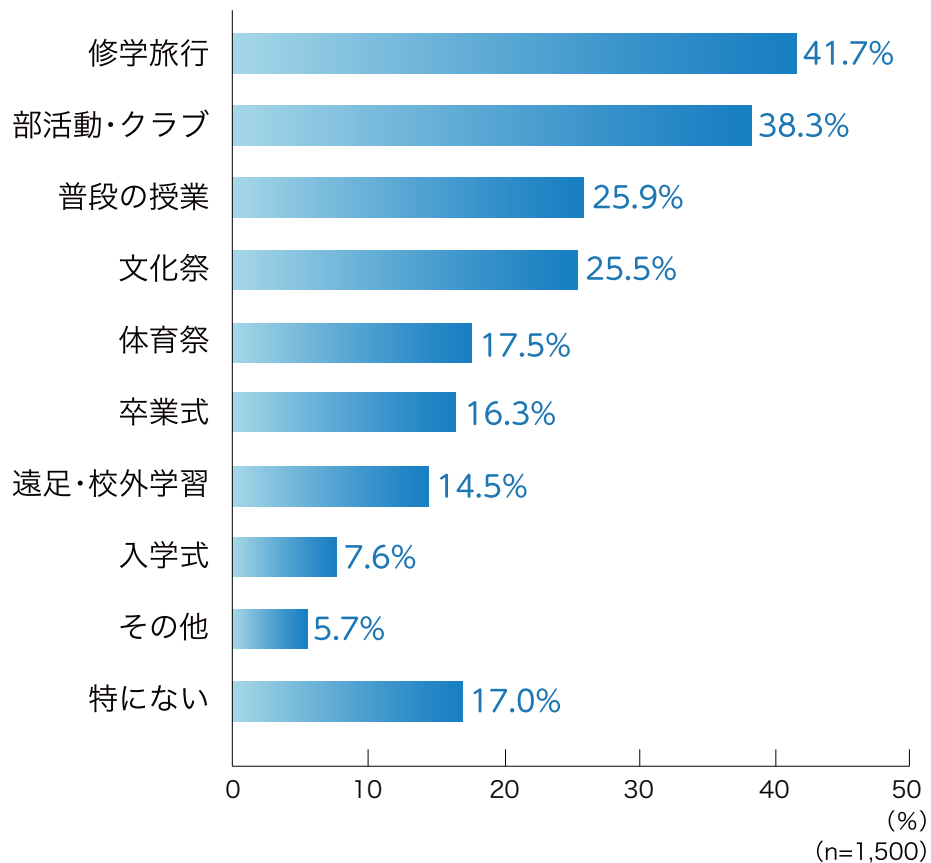


※グラフの数字は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります

【図1】 あなたが最も楽しかったと思う学生時代はいつですか。(単数回答)

Q 2. 学校生活で思い出に残っていること

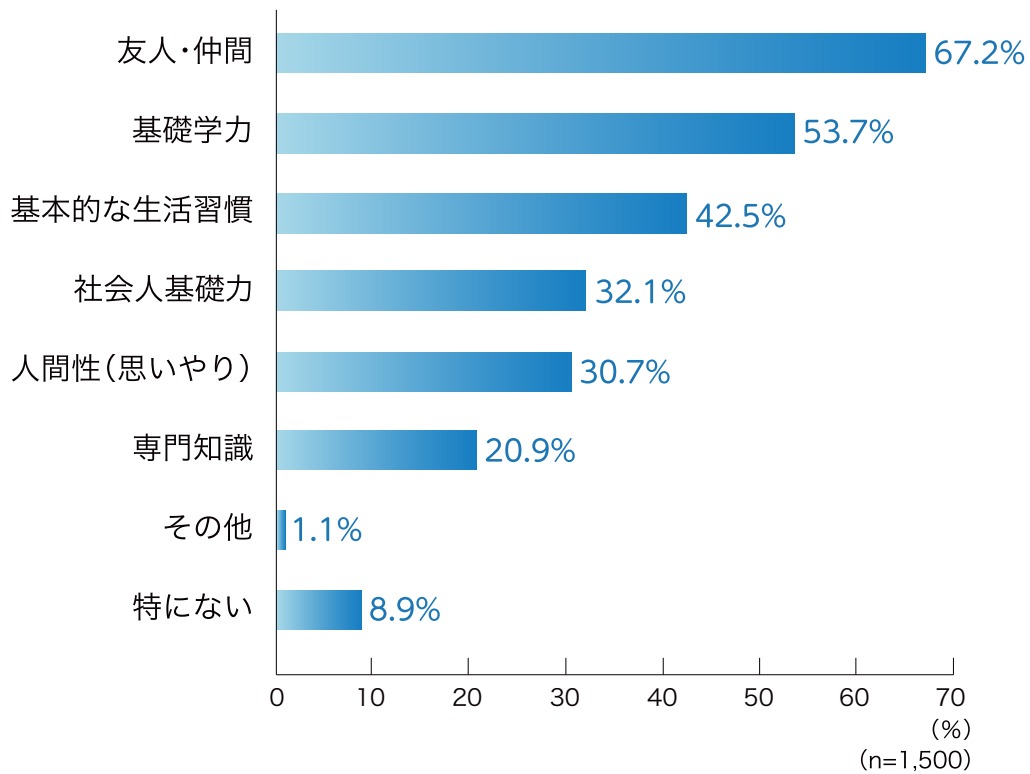
学校生活で思い出に残っていることの第1位は「修学旅行」(41.7%)が最も多く4割を超えました。続いて、「部活動・クラブ」(38.3%)、「普通の授業」(25.9%)など日常の生活が思い出としての回答が多く、次に「文化祭」(25.5%)、「体育祭」(17.5%)といった非日常的な行事があげられました。また、「卒業式」(16.3%)、「入学式」(7.6%)など節目の式も思い出に残っているとの回答でした。



【図2】 あなたが学校生活で思い出に残っていることは何ですか。(複数回答)

Q 3. 学校生活で得たもの

20～60代の社会人が学校生活で得たと思うものは、「友人・仲間」(67.2%)が圧倒的に多く、次に、「基礎学力」(53.7%)、「基本的な生活習慣」(42.5%)、「社会人基礎力」(32.1%)、「人間性(思いやり)」(30.7%)、「専門知識」(20.9%)といった幅広い力が得られたという回答が多くありました。



【図3】 あなたが学校生活で得たものは何ですか。(複数回答)

 まとめ

学生時代は誰もが経験します。小学校から高等学校までですと、約12年間を学校という学び舎で同じ年頃の多くの人と生活を共にして成長をしていきます。

今回、20～60代の社会人を対象に、学生時代を振り返り最も楽しかったと思うときを調査したところ、「高等学校」(30.3%)、「大学・短大・専門学校」(29.2%)、「中学校」(16.0%)、「小学校」(9.3%)の順で回答がありました。学生時代の思い出は「修学旅行」(41.7%)が最も多く、次に「部活動・クラブ」(38.3%)、「普段の授業」(25.9%)といった日常が多くなり、行事では、「文化祭」(25.5%)、「体育祭」(17.5%)、「卒業式」(16.3%)、「入学式」(7.6%)なども思い出として記憶に残っているようです。そして、学校生活で得たものは、「友人・仲間」(67.2%)、「基礎学力」(53.7%)、「基本的な生活習慣」(42.5%)、「社会人基礎力」(32.1%)、「人間性(思いやり)」(30.7%)、「専門知識」(20.9%)といった幅広い力が育まれているようです。

学校生活では、読み、書き、算数、基本ITスキルなどの「基礎学力」以外にも、公共心、倫理観、基本的なマナー、身の回りのことを自分でしっかりやるなどの「基本的な生活習慣」や、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力などの「社会人基礎力」、仕事に必要な知識や資格など「専門知識」といった様々な力が育まれているようです。そして、それ以上に「友人・仲間」を学生時代に得たと感じている社会人も多いようです。社会に出ると学校とは違う環境で戸惑いや悩みも多いですが、学校生活で得た大切な財産を糧にして頑張っしてほしいものです。

毎月最終
火曜日
更新

カンコーホームルーム ～学生を読み解くデータ集～

カンコーホームルームは、学生を取り巻く環境や子どもたちの意識・ライフスタイルについて、多角的に調査・分析し、その結果をお届けしています。

ホームページでは、今回ご紹介した調査データ以外にも様々な情報を掲載しております。

<http://kanko-gakuseifuku.co.jp>